

## ～小さな松野町で大きな可能性のある農業を～ 毛利 憲幸さん（松野町）

JA えひめ南 青年部委員長 1983 年生まれ  
鬼北地区認定農業者等連絡協議会青年部 部長



### ☆経営概況☆

ゆず（成木）2ha、ゆず（苗木：鬼北の香里）10a、ブルーベリー5a、花木 40a、なばな 30a を農業指導士の父と作業員の 3 人で、分担して栽培しています。

### ☆ここがポイント☆

#### ■修行期間を経て U ターンで就農！

宮崎の大学で園芸の知識を学んだ後、福岡の苗木農家で 1 年 3 か月間研修を行い農業に関する技術を習得しました。その後、**父親の跡を継ぐために松野町に戻り**、約 5 年間、父とともに花木の栽培に取り組みました。これらの修行期間での経験を活かし、現在はゆずを中心とした農業に取り組んでいます。

#### ■松野ならではの農業の先駆者に！

1 年を通して農作業を分散させるために、ゆずを中心とした様々な品目に挑戦しています。その結果、**春は苗木、夏はブルーベリー、秋はゆず、冬はなばな**といった作業体系になりました。作業の分散だけでなく、ブルーベリーの収穫・選果や、なばなの収穫・パック詰めといった軽作業を増やし、高齢化が進むこの地域で、**高齢者でも取り組める作業体系を確立したい**考えもあります。

また、今後はキウイフルーツの花粉生産にも挑戦する予定です。**この地域にあった新たな作物を検討し、松野町ならではの農業の先駆者**となれるよう日々挑戦しています。

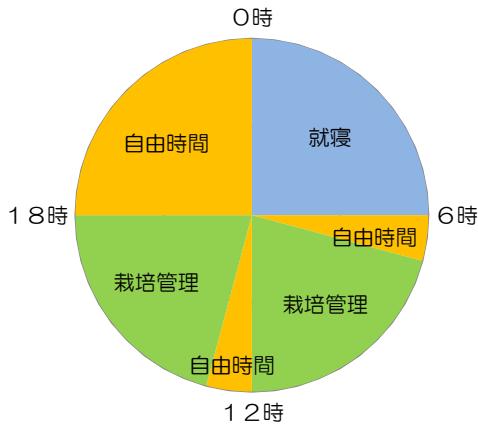


ゆずの青玉収穫



ゆず（鬼北の香里）苗木園

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

高齢化・過疎化していく農村地域の活性化に貢献するために、農協や青年部の役員活動や地域のイベントに積極的に参加しています。それらの活動を通して、地元の方々とコミュニケーションを取り情報収集も行っています。

また、子供との毎朝のランニングや週3日の空手など、プライベートの時間は家族で楽しく過ごしています。時には大変な作業もある農業ですが、メリハリをつけて頑張っています。

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】	※悪天候や地域イベント等の日に適宜休みを取っています。					
← 収穫・出荷・栽培管理 →						
【普通期】	← 栽培管理 →					→ 休日 →



親子で空手！



休日は家族で楽しく旅行！

☆これからの夢や目指すもの☆

■農業を楽しむこと！

これからは少しずつ規模拡大に取り組んでいきたいと思っています。そのためには、地域の方々や家族の協力が必要不可欠です。農業というしんどい一面もある仕事だからこそ、みんなで協力して楽しんで農業をするというのが一番の目標です。

☆メッセージ☆

農業とは決して楽な仕事ではありませんが、とてもやりがいのある仕事だと思います。自由に好きなものを好きなように作ることができますが、自由だからこそ何が良いのか、どうすれば良いのか考えさせられる仕事だと思います。

これから来る高齢化、担い手不足、いろいろな課題に向き合いながらも地域の方々、そして家族と手を取り合って、これからも楽しく農業をやりたいと思います。